

株式会社西部技研

★製造業 福岡地区 ★九州自動車道 古賀ICより車で10分

◎住所:古賀市青柳3108-3 ◎設立:1965年(昭和40年)7月 ◎資本金:1億円 ◎正社員数:218名 ◎事業所:[本社・工場]福岡県古賀市
◎TEL:092-942-3511 ◎HP:http://seibu-giken.com/

2015年に創立50周年を迎えた西部技研は全熱交換器、デシカント除湿機、VOC濃縮装置といった省エネ・環境関連機器の製造販売が主な事業である。

採用実績データ	2013	2014	2015
過去3年新卒採用実績	4名	5名	7名
過去3年中途採用実績	3名	7名	10名



中途採用窓口開設中	17年採用窓口開設中	年間休日	残業時間	初任給	平均年齢	平均勤続年数
		120日	—	19.3万(大卒)	37.0歳	10.0年

●●● 私たちの宣言内容 ●●●

- 男性の育児休業取得を推進するため、3日間の特別有給休暇を認めます。
- 就業時間管理を強化し、定時帰宅を徹底します。
- 職場復帰前に勤務の短縮時間、子どもの預け先等きめ細かな相談を実施し配属先を決定します。



子育てに関心の高い男性社員がいっぱい

息子が生後半年となった際に育児休業を3日間取得して旅行しました。息子と親密に接することができ、かけがえのない思い出を作ることができました。私は部内で初めての育児休業取得者でしたが、周囲の方々のサポートもあり、仕事が滞ることなく休暇を楽しめました。会社の方針として男性社員の育児参加や時短を掲げており、仕事とオフとのメリハリがはっきりとしています。育児に関心の高い男性社員も多く、子供の成長や育児について同僚とよく相談し合っています。

開発部
島田隆寛さん

西部技研からのメッセージ

子育て中の女性社員はもちろん、男性社員や、未婚の社員も皆が働きやすい労働環境を整えることが大切だと考える隈社長は、残業時間の削減対策を徹底して行って

きました。たとえば、毎日午前中1時間半は「集中タイム」として「内線電話」「休憩」「私語」の3つはせず、仕事に集中することを実践しています。他に、有給休暇積極消化のために「ポジティブオフ」という制度も導入。一年間のうち9連休を全社員が取得するというもので、取得率はほぼ100%。リフレッシュの良い機会になると好評です。

2013年、経営計画の策定時に、「ワークスタイル」も改革。社員が理解しやすいような具体的な行動指針となる「新ワークスタイル八か条」制定。仕事の客観的価値を知り、定時に帰れるよう密度高い働き方をし、成果の量と質を向上させる仕組みへの転換を図ってきました。2014年には「子育てサポート企業」の証である「くるみんマーク」を取得。さらに、女性管理職比率が5.9%と、全国の平均を上回ったことが評価されて、2015年には内閣府の「女性が輝く先進企業表彰」で特命担当大臣表彰を受けました。

平成21年度
表彰
企業

福岡印刷株式会社

★製造業 福岡地区 ★地下鉄天神駅 徒歩5分

◎住所:福岡市中央区天神3-4-3 ◎設立:1883年(明治16年)5月 ◎資本金:2,420万円 ◎正社員数:45名
◎TEL:092-751-7592 ◎事業所:[本社]福岡市中央区[工場]福岡市博多区 ◎HP:http://www.inf.co.jp/

明治16年の創業以来、「誠実・責任・調和」を社是として掲げ、福岡の街を拠点に情報伝達産業として活動を展開。現在でもその考えは継承されており、日々変化を遂げる環境に対応し、多様化する需要に応えられるよう、130年余の歴史と伝統を礎に、デジタル技術の修得等ITソリューションにも積極的に取り組んでいる。

採用実績データ	2013	2014	2015
過去3年新卒採用実績	-	1名	1名
過去3年中途採用実績	3名	3名	-



中途採用窓口閉鎖中	17年採用窓口開設中	年間休日	残業時間	初任給	平均年齢	平均勤続年数
		110日	20時間(月平均)	18.0万(大卒)	45.0歳	25.0年

●●● 私たちの宣言内容 ●●●

- 仕事と家庭を両立しやすい職場環境にする為に管理職、職員の研修の実施により育児休業制度の周知、取得の促進に努めます。
- 育児休業者の交代要員を確保し、安心して休めるようにします。
- 小学校就学前まで短時間勤務を認めます。
- 男性の育児休業の取得を応援します。



女性スタッフ
Aさん

制度を活用して仕事も子育ても頑張りたい

出産し、子供を育てながらも仕事を続けられる制度は心強いです。働きやすい職場なので長く勤めていきたいと思っています。

福岡印刷からのメッセージ

当社には、3人の子供を出産し、出産・育児休業制度を利用して、子育てをしながら仕事を続けている女性社員が1名、この他にも、今年3月に出産し、現在、育児休業制度を利用中の女性社員が1名います。育児休業中の社員も出産後半年を目途に職場復帰したいと希望しています。

その女性社員が少しでも早く職場に戻りたいという思いを抱いたのも、制度を利用して子育てと仕事を両立している先輩の様子をすぐ側で見ることができたことが大きいと思いますし、育児休業制度の周知、取得の促進に努めた当社の子育て応援の取組の成果だと考えています。今後も多くの社員に少しでも長く勤めてもらえるよう、制度を更に整備・改善していく方針です。